

JSCA 九州支部 平成 30 年度 第1回役員会議・議事録(2018-0727)

日 時	2018 年 7 月 27 日(金)役員会 15:00~16:15	
場 所	鹿児島東急 REI ホテル 2F マーキュリー 住所: 鹿児島市中央町 5 番地 1 問い合わせ先 TEL 099-256-0109	
出席者	原、今林、重松 松下、吉原、川崎、内山、宮田 都筑、上野、尾宮、宮崎、石井、安達、福田、大塚 金子、岡崎、甲斐、濱砂、中村、小波津 中村、向井、鰐口、谷口、岡崎、桑原、 恵藤、石松、横山	両副支部長 3 名 各幹事・顧問 5 名 各委員長・部会長 8 名 各地区幹事 6 名 各地区事務局 6 名 九州支部事務局 3 名 計 32 名
予定議題	1. 支部長挨拶 2. 前年度の総括と今年度の展望 3. 各委員会、および各地区会の報告と要望 4. その他	

(議事予定)

1. 支部長挨拶 -----原支部長

- ・年 1 回の巡回役員会です。鹿児島の会員の皆さん、開催準備ありがとうございます。
今年から地区開催役員会において地元の建築関連の先生・行政の方より講演をいただくこととなりました。今日は鹿児島大学の塩谷先生のお話をお聞きします。今後につながる 1 回目としたいと思います。
- ・役員改選で新体制となりました。新たな気持ちで一致協力しての支部活動を引き続きお願いしたい。
- ・熊本地震から 2 年と少々が経過しました。復興の状況について後ほど地区会報告でお聞きしたいと思います。6 月には大阪で震度 6 弱を記録するなど、大規模地震が頻発している。昨年度災害対応マニュアルを作成したが、引き続き地震に対する警戒と心の準備は継続していきたいと思えます。
- ・来年度は J S C A 法人化 30 周年を迎えます。支部事業としては九州支部功労者表彰を行うことを前回の役員会で承認いただきました。本部方針に沿った外部へのアピールについても検討していきます。特別委員会を立ち上げて準備を進めたいと思えます。
皆さんのご意見をお聞かせいただきたいと思います。

「J S C A 法人化 30 周年記念事業委員会」

委員：青年部・シニアアドバイザー一部会を中心に人選をお願いしたいと思います。

- ・2020 年 J S C A 構造デザイン発表会の開催については、九州支部が沖縄開催で立候補に手を挙げています。東北支部は九州支部の熱意に敬意を表して辞退されました。現在詳細な計画を本部WG と詰めている段階です。開催決定に向けて支部全体で協力をお願いします。
- ・後の議論の中でいくつかの支部運営の方針について、今一度の周知と同時に皆さんのご意見をお聞きしたいと考えています。

- ・支部財務状況は昨年に比べて多少改善しました。賛助会員の増加と講習会収入の増加が要因です。引き続き協力をお願いします。
→正会員・賛助会員の増強。講習会等事業収益の確保。

2. 各懸案事項報告と審議

事務局長

----- 恵藤

- ・今回役員会から事務局長として参加いたします恵藤です。よろしくお願いいたします。
- ・6月12日に開催されました「鋼構造物の座屈に関する最新設計法」講演会開催に際しまして、(一財)福岡県住宅センター、九州住宅保証(株)様から補助金をいただきました。詳細は設計規準系部会から報告があると思います。
- ・JSCA建築構造士の試験を9月29日開催予定です。現時点で受験者は福岡1名の様です。
- ・(公社)福岡県建築士会幹事で「第26回福岡建築倶楽部ゴルフコンペ」が9月28日(金)に開催予定です。各団体毎に案内を送付しており、JSCA九州事務局も、福岡のJSCA正会員と賛助会員にメールで案内を送付し、参加者の取りまとめを行っているところです。
- ・講習会が今後多く開催予定です。詳細は、各部会にて報告していただきます。

事務局・会員委員会

----- 横山

- ・九州支部会員について
現在(2018/6)、396名(正会員:375名 学会会員:11名 一般会員:10名)
- ・賛助会について
賛助会員数について皆さまのご協力により現在総会員数84社(本年度新規4社 退会1社)。
退会:(株)非破壊調査SST研究所
新規:カヤバシステムマシナリー(株)大阪支店、住友理工(株)、東京製鐵(株)、
(株)免制震デバイス
JSCA九州支部HPの「企業PRコーナー」には、現在2社掲載中。
掲載:(株)エフアールアイ・国立、(株)NTTファシリティーズ総合研究所
「賛助会継続のお願い」を賛助会員各社へ依頼中。(現在、63社回答)
賛助会の増強について、今後も推薦をお願いします。
- ・JSCA年間日程表について
月初めに支部役員、顧問、事務局、常設委員会の委員長・部会長・副部会長・地区会へ送信。
今後も、予定が決まり次第、随時連絡をお願いします。
現在決まっている日程の確認と各部会講習会が重ならないよう調整をお願いします。

3. 各委員会・部会報告及び事業計画

技術委員会-----松下委員長

- ・ 4月 23日・・・技術委員会合同会議（福岡市都久志会館、38名出席）

設計部会-----都筑部会長

- ・ 6月 12日・・・「鋼構造物の座屈に関する最新設計法」講習会開催
福岡県建築住宅センター主催、九州住宅保証、JSCA九州共催
講師 東北大学 木村祥裕 教授 出席者 55名（定員60名）
- ・ 今後の予定
9～10月頃 福岡適判との意見交換会を予定
秋頃 鉄骨電炉材を主とした講習会を検討中

応答制御設計部会-----上野部会長

1. 部会打合せ（上野・西村）
 - ・ 9月18日予定、12月18日、2月18日予定
2. 勉強会
 - ・ JSCA性能設計説明書2017年版を題材とした勉強会準備中
第一回11月17日、第二回2月16日
参加費：無料 人数：各回20名程度 開催場所：福岡市内
3. 見学会、技術交流会
 - <実施済>
 - ・ 免震建物・制震建物の普及イベント 共催
 - 1. 日程 5月16日 10:00～17:00
 - 2. 場所 福岡市イムズスクエア
 - 3. 人数 参加人数約200名
 - 4. 概要 a) 免制震関連技術のパネル展示及び技術説明（協賛企業12社）
b) ブリジストン免震体験車試乗会
 - <計画中>
 - ・ 中層制震建物見学会 主催
 - 1. 日程 10月中旬（調整中）→10月7日住まいフェア2018（免震体験車予定）JSCA共催
 - 2. 場所 福岡市内
 - 3. 人数 20名程度
 - 4. 概要 一般確認ルートで設計された制震建物の現場見学、技術交流会

基礎地盤系部会-----小林部会長（代読：恵藤）

- ・ 4月 10日・・・第1回部会を開催（出席者：小林、佐野、伊藤）
今後の活動案、メンバーについて意見交換を行った。
- ・ 今後の予定として、昨年と同様「2018年度建築基礎設計の実技講習会 in 福岡」／主催：（一社）基礎構造研究会、共催：（一社）日本建築構造技術者協会（JSCA）九州支部を、9月22日（土）に予定している。定員30名で準備中。

鉄筋コンクリート系部会 ----- 木村部会長 (代読: 恵藤)

- ・今後の予定として、
- ・ 8月1日・・・「鉄筋コンクリート造におけるひび割れ低減勉強会」開催予定
講師：大林組技術研究所、太平洋セメント、太平洋マテリアル
募集人員：80名程度
- ・ 11月・・・RC構造の工事監理に関する勉強会開催予定
- ・ 3月・・・高層マンションの現場見学開催予定

鉄骨系部会 ----- 尾宮部会長

- ・新年度初回打合せ 4月23日
- ・今後の予定
10月中旬 制震補強現場見学会（補強設計、人力加力による周期測定）
講習会実施 → 10月18日 or 19日より応答制御設計部会と開催日を調整する。

木質系部会 ----- 宮崎部会長

- ・今年度は現在まで活動なし。(7月27日現在)
- ・今後の予定として、熊本県立大学 北原昭男教授による「平成28年 熊本地震による木造建物の被害について(仮題)」講演会を10月20日に予定している。講演会后、懇親会を実施予定。

特殊構法部会 ----- 石井部会長

- ・ 7月18日・・・第1回部会（本年度の活動計画について）
今後の予定
- ・ 10月予定・・・ケーブル構造勉強会を企画中 → 10月の講習会と日程が重ならない様に調整

耐震改修部会 ----- 奥野部会長 (代読: 松下副部会長)

- ・ 6月8日・・・第1回運営委員会
- ・今後の予定として、耐震改修部会での「木造建物の耐震補強についてー仕口ダンパーと耐震リングー」についての勉強会を8月2日に予定している。

- ・ 6月 1日・・・第1回 定例部会（活動計画会議）日本設計 九州支社にて、出席 19名

今後の予定

- ・ 8月 3日・・・第2回 定例部会&勉強会（活動計画会議、木造勉強会）久米設計 九州支社にて
- ・ 秋 頃・・・・中国地方建物見学会&JSCA 中国支部青年部会との懇親会

新年度を迎え、昨年やれなかった活動を行っていくため、4月上旬に集まって活動計画を立てました。

プライベートで結婚・出産を迎えるメンバーも増えていく一方で、構造設計のキャリアにおいて技術的な問題にもぶつかりながら経験を積んでいるメンバーも増えており、みんなで勉強して力を付けて行こう、という機運が盛り上がってきました。

今年は、そんな活動を中心に行う予定です。

<活動報告>

4/5 木 ミーティング

2018年度の活動計画を協議。事前になでしこ会の活動としてやってみたいことのアンケートを行い、数名の方からご意見を頂いたので、「構造設計において日頃疑問に感じている内容の意見交換」をテーマに活動することを決定。

5/19 土 ミーティング

6/22 金 ミーティング

7/25 水 ミーティング

9/22 土にサミットを開催することを決め、月1回のミーティングでは、その準備を進める。

<今後の予定>

8/20～25 頃 ミーティング

9/22 土 サミット(前述)

・今後の予定

発足したばかりの部会であり、これからの部会運営、活動の進め方等について、コアメンバーによる意見交換会・懇親会を8月末～9月に計画中です。

・実験結果報告会の予定について

格子梁母屋を用いた構造システム（九州第一工業㈱により提案されているもので、軽量角形鋼管を斜め格子状に溶接組み立てし、鉄骨梁へプレートを介して溶接結合した格子梁母屋架構）については、熊本地震の際、多くの体育館屋根で採用されていましたが無被害との報告でした。

この格子母屋には梁に対する横補剛効果は期待されていますがその性能は明確には評価されておらず、過去に実験も行われたことがないため、先般 JSCA へも案内があり会員の方で参加された方もいらっしゃると思いますが、台湾国立地震研究所において東京工業大学の竹内先生ご指導のもと鉄骨構造座屈実験が行われました。この実物大の格子母屋による梁の横補剛性能について、報告会を開催予定です。なお、報告会の日程、場所は現在調整中で、11月頃以降で場所は福岡市内を予定しています。

広報委員会

福田委員長

- ・ 4月23日・・・技術委員会部会合同会議に出席。
- ・ 5月9日・・・総会準備打合せに出席。
- ・ 5月25日・・・総会前に第1回委員会を開催。総会時の役割分担、メール版（総会号）の役割分担の確認。
- ・ 5月29日・・・Structure 構造家アラカルトインタビュー
- ・ 6月5日・・・Structure 7月号「支部だより」提出
- ・ 6月14日・・・メール版39号（総会号）JSCA九州のHPアップ

今後の予定として

- ・ 9月にメール版40号（役員会 in 鹿児島、建築空間構造講演会（長崎）など）
- ・ 10月に Structure 10月号「支部だより」

デザイン発表会ワーキングチーム-----重松

- ・ 3/28の支部長会議に資料提出し立候補
当初、東北支部と九州支部の候補があったが、九州支部に絞られる。
- ・ 6/28 構造デザイン発表会実行WG に資料提出（3会場、「沖縄コンベンションセンター」案）
- ・ 7/13 改定案をWG主査に提出（2会場、「沖縄県立博物館・美術館」案）
- ・ 7/18 会長会議 7/26 運営会議 にて協議予定。
- ・ 最終的に理事会に提出され、協議される。
- ・ 通常開催される時期は10月中旬だが、WGに確認したところ開催時期的には10～11月頃で幅を持たせて良いとされている。

4. 地区会報告と事業計画

沖 縄 -----小波津幹事

- ・ 5月31日木曜日 AM10:00～12:00 鉄筋プレハブ工法による省力化の公開実験見学会
- ・ 6月13日:6月定例会開催
- ・ 6月28日木曜日 PM3:00～5:00 大型商業施設現場見学会 制振ブレース装置、床防振装置付き
- ・ 6月29日金曜日 PM1:00～4:00 琉球大学にて学生向け勉強会「西村章講演会&パネルディスカッション(超軽量構造コンテスト)」講師は竹中工務店 西村章氏での開催
- ・ 7月18日水曜日 PM3:00～5:00 熊本震災柱脚被害講習会開催予定
- ・ 8月8日水曜日 PM4:00～5:30 深層混合地盤改良工法(テノックス)の講習会開催予定
- ・ 8月8日:8月定例会開催予定
- ・ 10月17日「JSCA九州巡回講習会」 新日鐵住金グループ製品及び技術説明会開催予定
 - ・耐震診断は7月 1件
 - ・沖縄での適判物件は、20～30件/月ほど

鹿児島 -----中村幹事

- ・ 7月3日(火)・・・地区幹事交代に伴い、行政・協会団体に挨拶廻り。
- ・ 7月12日(木)・・・鹿児島地区役員会にて、7月27日支部役員会の詰めの会議および会場視察。
- ・ 7月27日(金)・・・第1回JSCA九州支部役員会担当地区として活動。
- ・ 10月19～21日・・・鹿児島くらしと建築展出展予定。
- ・ 今後、鹿児島県鉄構工業会と合同勉強会を「新日鐵巡回勉強会」にて、計画中。
- ・ 会員の増減有りません。
- ・ 診断については、……4月1日～7月19日 8件(設計事務所協会+鹿児島大学)。
- ・ 適判については、……4月1日～7月19日 65件(鹿児島県住宅センター+建築構造センター)。

宮 崎 -----濱砂幹事

- ・ 6月17日からの台湾での「格子母屋によるH型鋼梁に対する横補剛効果」の実験視察に宮崎地区会から1名参加。
- ・ 新日鐵住金グループの技術説明会の開催を11月に宮崎県鉄構工業会との共催で行なうため、日程調整申し込み中。
- ・ 8月か9月に勉強会か研修会を行う予定。
- ・ 会員の増減はありません。
- ・ 診断については、特になし。
- ・ 適判については、特になし。

・先日福岡で「熊本城天守閣他復旧整備事業」の講演会があり出席させていただきました。地元の熊本でなく福岡での開催であり、私たち熊本地区会の力不足を感じた次第です。熊本地震復興のシンボルである「熊本城天守閣他復旧整備事業」の現地見学会の実施をどうにか出来ないかと思えます。

・講習会や勉強会の今年度事業について、やる予定の事業はあるのですが、具体的に実施日時の話が進んでいない状況です。早急に段取りをして実施をしたいと思えます。

大分 ----- 阿部幹事 (代読: 恵藤)

・6月30日(土)・・・大分県建築構造技術センター主催 JSCA九州支部大分地区会共催

サマーセミナーを開催しました。セミナーの内容は

1. 鉄筋の機械式継手
2. 構造計算適合性判定におけるよくある判定事例
2. 鉄筋コンクリート造の付着割裂について

講師 1. 東京鐵鋼(株) 依田充氏 2. 九州住宅保証(株) 山本茂己氏

3. 福岡県建築住宅センター 福嶋康博氏

・JSCA大分地区会会員を含め28名が参加しました。その後の懇親会は22参加。

・8月18日(土)・・・大分地区会総会開催予定です。

・学会会員1名現在入会申請中です。

・適判物件、……大分県建築構造技術センター 30年1月から6月30日まで 50件 57棟。
大分県建築住宅センター 30年4月から7月17日まで 9件 10棟。

- ・4月13日（金）：第21回長崎地区会通常総会および懇親会を開催しました。

場所：ホテルモントレ長崎

時間：16：30～

- ・2ヶ月に1回の例会開催を協議
- ・講演会、講習会、見学会の計画を協議

- ・5月24日（金）：第1回 長崎地区会例会を開催しました。

- ・6月25日の建築空間構造講演会の準備会

- ・開催当日までに全7回の勉強会と1回の見学会（唐戸市場他）を開催しました。

- ・6月25日（月）：建築空間構造講演会「美しい張弦梁のはなし」を開催しました。

場所：長崎市立図書館 1階多目的ホール

時間：14：30～18：00

講師：斎藤公男先生(日本大学名誉教授)

田川英樹様(神鋼鋼線工業(株))

今林光秀副支部長(株)日本設計構造設計群九州支社)

第一部 講演会

第二部 長崎地区会の研究発表会

パネルディスカッション 講師3名、九州支部2名、長崎地区3名、学生2名

参加者：171名

懇親会：出島内外倶楽部レストラン 参加人数 57名

今後の予定

- ・7月27日（金）九州支部役員会 in 鹿児島

- ・9月 例会予定

- ・11月2日（金）溶鉱炉見学ツアーの計画中

場所：新日鉄住金八幡製鉄所

- ・会員が2名増えました。

- ・5月18日・・・ 免震車体験会を開催した。（佐賀県建築士会と共催）55名の体験者

- ・6月8日・・・ 岡部(株)茨城工場・実験棟見学会を開催した。5名参加

- ・10月・・・ 建築構造勉強会（鉄構工業会と共催 内容未定）

- ・12月・・・ 地区例会（忘年会）

- ・診断については、…… 3棟 7月末

- ・適判については、……23棟 （建設技術支援機構11棟、建築構造センター12棟）4/1～6月末

地区 11月16日 13:30から 北九州の産学官が連携した建築構造系講演会

場所:九州工業大学 100周年中村記念館

メインテーマ:小倉駅前再開発について他

講師:竹中工務店九州支店 設計部 構造1グループ長 西村 章 様
(詳細未定)

サブテーマ:シェル構造の強さの秘密から減衰まで

講師:日本大学名誉教授 新宮清志 様

講演概要:まず、シェルの定義、分類、応用分野、実際の建物への応用例を紹介する。
次に、シェル構造は何故強いのか、簡易実験を通して理解していただく。
更に、減衰評価の歴史的経緯、いくつかのシェル・空間構造の減衰評価、
50数棟の建物の減衰傾向分析や今後の展望などを示す。

H31年1月10日(木) 北九州建築六団体新年賀詞交歓会

北九州設備設計監理協会、北九州建築設計監理協会、福岡県建築士事務所協会
福岡県建築士会、日本建築家協会北福岡会、JSCA九州 北九州地区会

その他は、未定

5. その他

■ 支部長会議（6/7）本部理事会・総会（6/19）の報告

- ・2019年法人化30周年記念事業の中間報告がなされた。10月までに本部事業のテーマ・イベントを決定し11月理事会で決定後具体的準備を進める方針が報告された。本部事業の実施は2019年7月頃を想定。支部事業に対しては25周年当時程度の予算は確保するとのこと（具体的ではない）。
- ・JSCA中期ロードマップの報告
- ・JSCA運営細則の改定 理事（専務・常務理事を除く）は選任時に70歳未満とする事が決定した。会員減少の中若い技術者の入会を進めるにあたり理事会も若返りを促進することが目的。
- ・宮田顧問が功労者として表彰されました
- ・2020年JSCA構造デザイン発表会の沖縄開催について改めて開催決定を要望

■ 技術委員会 講習会・見学会の運営について

- ・各部会で開催される講習会・見学会に要する費用は基本的には会費で賄う（会場費 講師謝礼 配布資料 など）。収支報告を講習会毎に支部事務局に行う。
- ・会費は 会員2000円 非会員3000円 を基準ラインとし、収益を確保できる計画とする。
- ・講師謝礼は以下を目安に決定する（再確認）

大学教授	拘束時間	4h	2万
業者技術者など	拘束時間	4h	1.5万
総会講師（東京・大学教授）	旅費とも	10万円（宿泊費は別支払）	
- ・賛助会員は講習会は会員扱いとする。支部主催の講習会における賛助会員とは九州支部賛助会員である。

■ 地区会で開催される行事への支部予算補助について

- ・今年度より年間総額10万円を上限に地区イベント補助費として予算化している。
行政・市民及び他団体との交流促進に有益な行事であること
- ・来年度配分は第3回役員会（3月）までに要望を整理したうえで決定する

■ 拡大役員会について

- ・今年度も拡大役員会を11月の第2回役員会とする。
- ・拡大役員会の終了後、賛助会にも参加を要請してより多くの参加者のある中で懇親会を開催し、親睦をはかる機会にしたい。

■ 年間スケジュールについて

■ 役員会スケジュールの決定

- ・第2回拡大役員会（福岡） 2018年 11月 22日（木）
- ・第3回役員会（福岡） 2018年 3月 15日（金）
- ・総会（タカクラH） 2019年 5月 24日（金）

■ 持ち回り役員会について

- ・来年は順番からすると北九州でお願いしたい
- ・2020年からは3巡目となりスタートは沖縄としたい。

■ HP 掲載のルールについて 広報委員会（再確認）

掲載依頼（お知らせなど）・講習会案内

→事務局に（テキストデータ、PDF データなどを添えて）掲載依頼・開催連絡

→三役メール回覧

→広報委員会に情報提供

→10 日以内を目処に HP 掲載

閲覧

三役・事務局・掲載依頼者は適宜 HP 更新内容確認をおこなう。

→HP に対する問い合わせに対応

■ J S C A九州メール版の配信について 広報委員会

今後は支部間交流の一環として本部事務局に届け各支部に配信してもらう。支部会員に配信するか否かは各支部長判断に任せる。

賛助会員にも今後は配信する。

■ HP への賛助会の PR コーナーの設置 広報委員会

新製品の紹介などのできるコーナーを設置している。

特に新規に加入いただいた賛助会には利用を促していただきたい。賛助会入会のメリットとしたい。

■ 役員名簿・緊急連絡先名簿の確認 事務局

■ 講習会の報告について

参加人数・収支報告など

講習会見学会の写真を撮ったら広報部会へ→HP やメール版に使用

■ 巡回講習会を積極的に活用していただきたい。

次の企画を技術委員会でお願ひしたい。

■ 名刺の件（事務局より）

新事務局の電話番号、FAX 番号がようやく確定しましたので、事務局住所と合わせて名刺を編集仕直します。必要枚数を問い合わせますので、回答をお願いします。配布は原則 11 月の役員会としますが、至急ほしいという方は、その期限と枚数を合わせて連絡下さい。